

夜間学校 ニュース

1987年3月1日
西成区萩之茶屋2の
8の9 旅路の里気付
釜ヶ崎夜間学校

在日朝鮮人・韓国人の
指紋押なつ拒否断固支持！
定住外国人に市民権を

みんなでつくろう

みんなの 会館

三人よれば何とかの知恵

釜ヶ崎夜間学校

毎週金曜日

夜七時より

市民館三階

釜ヶ崎への関心

労働力の供給地

としてでは……

このところ、夜間学校二
コースは、釜ヶ崎が世間か
らどのよりに見られている
か、どんなことで注目され
ているか、といふことにつ
いて、こだわり続けてい
る。これまでのところ、最近
の傾向は、野宿を余儀なく
されている仲間を軸として
釜ヶ崎への関心が世間に存
在していることを、新聞記

事を紹介しながら、とりあ
げてきた。
経済的繁栄をとげたこと
れた日本にある信じられな
いできごととしての「月カ
ン」行路病死」は、多くの
人の関心をあつめて当然の
ことと思つた。
その関心が興味本位なも
のであるかどうかは、青カ
ン・行路病死の事態がなく

なるために、世間の関心が
どれくらいかとなるか、な
っているかで判断される。
それと同時に、釜ヶ崎の側
からも、適切な働きかけが
なされなければならぬ。
仲間の中には、野宿を余
儀なくされる仲間に世間の
注目が集まりすぎていると
思っているものもある。
仕事が多い状態が続いて
いる現在、なおさら、現役
労働者の街として、評価さ
れたい、という思いが強い
のではないだろうか。
野宿者を生じる構造の中
にいきる労働者としてでな

仲間の死

本籍・住所不詳、氏名自
称三國某、年齢42、50歳の
男、着衣（上衣）茶色コ
ルテン上着、ネズミ色トッ
クリセーター、ラクダの肌
着、（下衣）うす茶色のコ
ールテン、白色パンツ、左
足に白色ソックス、遺留金
品現金120円、腕時計
右の者は、昭和61年12月
5日午前5時33分ごろ、萩
之茶屋1-4-16ホテル末
広三階301のB号にて発見さ
れたもので、同日4日午後
10時（推定）同所において
窒息死したものと思われる。